

---

# 自由に女神

コメディ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

自由に女神

### 【Nコード】

N4801F

### 【作者名】

コメディー

### 【あらすじ】

jiyunomegaminoribateli-wobuta  
aitositateorisutonohanasideu

ニューヨーク、リバティ島。

23世紀。長い航海の果てにたどり着いた異国移民の心を揺さぶったのは、

自由の女神よりも若くて可愛い強大な女の子の石像だった。

右手には堤燈<sup>ちようちん</sup>。左手には赤くて大きいサイズのじゆう帳を持っている。

頭の冠のトゲは七つあり、世界の七つの海を指すらしい。

(北大西洋、南大西洋、北太平洋、南太平洋、インド洋、南極海、北極海の七つ。)

自由の女神と全く同じポーズを取っている。

そして、何度も言う様に、自由の女神より可愛い。

人気アニメに例えると、パンプキン・シザーズに出てくるアリス・マルヴィンに似ている。

そんな石像聞いたことも見た事もないと読者は思うだろうが、それもそのはず。

なんと、その石像は自由の女神の表面の石を叩き割ることで、

中から出てくるように作られているからだ。たぶん。

(ここで笑わないともう笑うとこないよ)

ある時のこと、テトリステロリストと名乗る四人組のテロリスト。

ペロリとステロとトリスとロイスがニューヨークの街のあちこちに、

『これは時限爆弾だ。』と落書きをしたのだった。

その落書き箇所の一つに自由の女神も含まれている。

(読み方注意)

そして、ホウイトハウスで愛人を連れ込んでいる大統領に電話をかけたのだった。

テロリスト「もしもし！大統領につなげ！」

大統領「…私が大統領だ。今彼女と取り込み中だ。邪魔しないでくれ！」

テロリスト「それは悪かった。けども、少しはなしを聞いてくれ。

街中のいたるところに時限爆弾をセットした。

ちゃんと爆弾がセットされていることがわかる様に、目印も書いてある。

これは冗談ではない。

爆破されなくなかったら、1000万ドル用意しろ。いいな。」

テロリストのボス。ペロリはドスのきいた声で、そう言った。

大統領「用件はなんだ？」

ペロリ「爆弾を爆発させなくなかったら1000万ドル用意しろと言った。」

大統領「すまない。聞き流していた。本当に爆弾を!？」

ペロリ「そうだ。国民の大事な命を守りたくば、さっさと金を用意するんだ。」

大統領「まで!もし、仮にその爆弾が爆発したとして、何人くらいに被害が!？」

ペロリ「自由の女神を含めて約5万人くらいだ。」

大統領「5千人くらいにマケてくれないか?あと、自由の女神はやめてくれ。」

あれは俺にとって結構萌えのポイント高いんだ。」

ペロリ「駄目だ。ともかく街のあちこちに爆弾を取り付けてある。」

そんな微調整は出来ない!」

ペロリはそう言ったが、実のところペロリは、

爆弾を貰うお金所持していなかった為、

爆弾をセツトすることは出来なかったのである。

それをごまかす為に、街中に落書きだけしておいたのだ。

しかし、まさか、爆弾をケチって脅迫する人間がいると思わなかったので、

大統領は少しあせってしまった。

大統領「わ、わかった！ まで！ 1000万ドルだな。こ、今回だけぞぞ！」

ペロリ「ああ、今回だけなのむ。」

そして、ペロリ達はみごと、お金を手に入れることが出来たのだった。

エンド。

(後書き)

今回はホラーをアップしたので、今回はこめでのショートショートです。

こんな話を書いてくださいとかの要望があればショートショートで作ってみます。リクエストはいつでもどうぞ！

執筆をずっとしてまいります。  
それでは！

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4801f/>

---

自由に女神

2010年12月11日16時02分発行